



# 松韻会会報

Vol.4

発行: 松韻会事務局  
〒989-3128  
宮城県仙台市青葉区愛子  
中央4丁目16-1  
FAX: 022-391-6144  
E-mail: jimukyoku-h  
@snct-dosokai.jp  
印刷: (株)アクトジャパン

## 仙台高等専門学校同窓会総会 松韻会総会のご案内

総会準備委員長  
門 馬 敏 仁  
(情報工学科7期)

東北の春は例年より早めに桜が開花し、気が付くと新緑の季節となりました。同窓会の皆さまはいかがお過ごしでしょうか。東日本大震災から2年が経過し、被災地の復旧も復興への取り組みへと変化しつつありますが、先の道のりはまだまだ長いものになると実感している次第です。

の準備を進めているとのことです。私たちが同窓会に対しても協力要請が来ていることから、学校、学生に対してどのような支援ができるかといった議案もございますので、是非ご出席いただき、たくさんのご意見をお願いいたします。

また、交流の場では旧交をあたため、同じ同窓会員となった旧宮城高専の同窓会(秋朋会)の方々との交流を大いに行って頂きたいと思えます。

多くの会員様のご出席をお願いいたします。

日時: 平成25年6月8日(土)

## 会長挨拶



松韻会会長  
大 江 章  
(電波通信学科3期)

薫風5月、新緑のきれいな季節を迎え同窓会の皆さまにはいかがお過ごしでしょうか。

仙台高専同窓会も早、4年目を迎えるようとしています。過日3月16日に、仙台サンプラザホールにて平成24年度の卒業・修了証書授与式が厳粛に執り行われました。9学科346名と専攻科75名が、社会人あるいは研究職、進学と各々巣立っていきま

した。成長著しい学生生活を終え、それぞれの志を成就する姿に深い感銘を受けた次第です。

学科代表者に壇上にて校長より手交されましたが、代表者が席につく

まで、まるでわが子同然に心配を隠しきれない教職員の間も印象的でした。

同窓会近況としては去る2月に5学年を対象とした同窓会入会ガイダンスを実施したほか、3月に入学説明会での同窓会紹介をはじめ卒業式及び入学式の来賓参加と、この季節ならではの各種行事に積極的に参加しております。

また、直近では仙台高専同窓会総会開催(東京)にあたっての事務局会議を開催し詳細を検討しているところでもあります。

この会報でも東京開催のご案内を

## 仙台高専の 進化に向けて



校 長  
内 田 龍 男

同窓生の皆様には日ごろ仙台高専へのご支援を頂きましてまことにありがとうございます。

さて、長い間、経済が低迷していましたが、このところようやく少し

揭示させて頂きましますので、会員の皆様には是非に参加を頂き盛り上げていきたいと思います。

一方、松韻会の活動ですが、来年度の事業計画として高専制度創設50周年記念事業への協力体制や寄付金の扱い、加えて松韻会名簿取り扱いについても同窓会と連携して検討している状況です。

今後とも会員皆様のお知恵を拝借しながら事務局共々運営・検討して参りますので、これまで以上のご指導とご協力・ご理解をお願いします。

## 平成24年度仙台高等専門学校同窓会 入会式報告

松韻会副会長 遠 藤 好 朗 (電波通信学科4期)

平成25年3月16日(土)に仙台サンプラザホールにて、卒業式に続きまして同窓会入会式が行われました。



式ではまず、仙台高専同窓会の名取総支部、広瀬総支部の各学科より選出されたクラス幹事、常任委員

へ新山会長及び大江副会長より任命書・委任状が交付されました。続きまして、新山会長より新入会の皆様への同窓会への歓迎の言葉が贈られました。「同窓会入会は卒業生にとつ



ては社会との関わりが始まりであること「同窓会を通じたコミュニケーションの重要性」などのお話を新同窓会員の皆さまは、真剣に聞いておられたように思います。

その後、同窓会役員より、入会者全員へ記念品の贈呈が行われ、最後に入会者代表の根本クラス幹事からの入会への感謝と期待の挨拶で同窓会入会式が締めくくられました。

## 高専制度創設50周年 記念事業案内

高専制度創設50周年にあたり、母校主催の記念事業が開催されます。10月開催の記念講演・祝賀会には多くの同窓生に参加していただきたいとのことです。同窓生の皆様、どうぞよろしくお願いいたします。

### 仙台高専シンポジウム

日時: 平成25年5月23日(木)

13時30分~16時30分

会場: 仙台サンプラザホール

内容: 記念講演「南極から夢見る果ての宇宙―ものづくりと天文学と―」

宇 宙 ―ものづくりと天文学と―

市川 隆教授

(東北大学大学院理学研究科天文学専攻)

パネルディスカッション

『仙台高専の将来展望』

記念講演・祝賀会

日時: 平成25年10月11日(金)

16時~19時

会場: 江陽グランドホテル

内容: 記念講演 四ツ柳 隆夫氏

(第7代宮城工業高等専門学校長)

記念祝賀会

記念事業募金

個人 1口 5千円

法人 1口 3万円

※振込用紙は仙台高専ホームページからダウンロードしてください。

## 高専2期で久々の一泊同級会

錦 部 政 朋  
(電波通信学科2期)



かったことです。今回の同級会は還暦の年に開催しますが、様々な手段を使って3年修了者にも連絡できるようにしたいと考えています。

若い皆さんはTwitterやFacebookなどがあるとお考えでしょうが、私は未だにネットは秘匿であるべきと考えてしまいまして、ぜひアナログな連絡先も確保しておくことをお勧めします。

去る3月9日(土)に仙台市近郊にある秋保温泉において、高専2期メンバー(昭和47年入学・昭和52年卒業)で一泊同級会を開催しました。前回は42歳厄年の前厄の時でしたので、15年ぶりでした。

今回の出席者は東京などから9名と仙台周辺13名の計22名で、年度末ということで期待したよりは少なかったのですが、大いに盛り上がりました。

特に、3年生で退学してから音信不通だった人や、卒業後連絡が途絶えていた人などにも声がけすることができ、遠方から参加してくれたなど久しぶりに会った者が多く、本当にうれしい限りでした。

また、学生時代に撮った8ミリフィルムを上映しましたが、38年前へのタイムスリップは楽しい経験でした。このフィルムは学生時代の思い出が凝縮されているので、DVD変換データを配信することとしました。

今回も残念だったのが、私たちの世代では大学への編入制度がなかったため、3年修了↓大学進学組の消息が高専卒業後ほとんど不明となってしまうて連絡が取れない

## 東北支部だより

東北支部長 出 貝 隆 志  
(電波通信学科9期)

新緑の候、会員の皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

震災から2年が経過しました。復旧復興が大きく進展したという話は聞きますが、災害公営住宅への入居が始まるなどわずかながらでも進んでいるようです。私の勤務する総務省では、平成23、24年度に情報通信分野における震災を教訓とした研究を公募しました。

震災直後の避難情報提供、安否確認、通信輻輳の改善、被災した通信経路の早期復旧といった項目等での研究成果が発表され、早い物では今年度中に実用化される運びとなっております。おそらく、これらの開発には我が同窓会の会員が関わっていることと思います。深く敬意を表する次第です。

さて、東北支部では昨年度、電気自動車エコランですとか現役学生のリポコン大会出場支援等をさせて頂きました。今年度においても現役学生への支援をはじめ、会員相互の懇親を深める事業をしていきたいと考えております。

会員の皆様のご支援とご協力を心よりお願いいたします。

平成14年度仙台電波高専情報通信工学科卒業生の同窓会を開催

3月9日に仙台におきまして、情報通信工学科10期の同窓会を開催しました。

卒業からちょうど10年という節目でもあり、担任をしていただいた野田先生も退職されることから同窓会を開催しました。

9名の同窓生が出席し、野田先生への感謝と学生時代の思い出話に花を咲かせることが出来ました。



## 『五期会』だより!

五期会事務局  
千葉 定一

一、在仙関係

①第3回コンペ 12月13日

おおよそG.C. 参加者8名  
優勝者 阿部清五

やはり12月で県北はまずかつた。積雪のため30分遅れの白銀バックのスタートとなった。

②2月開催予定のコンペと新年会は幹事長の事情により中止。(体調不調と左記関連)

③「特記事項」 本科18期卒の斎藤義勝君(柴田町槻木在住)が3月24日の柴田町議会議員選挙で新人で見事第2位で当選(千パの表蔵王国際G.C.のゴルフ仲間。各位の支援に謝す。

④恒例の観桜会 4月20日

## 北海道支部だより

北海道支部長 根本 孝一  
(専攻科17期)

皆さまお変わりございませんか。例年になく積雪の多かった北海道は今、新緑に包まれた素晴らしい

小林 秀幸  
(情報通信工学科10期)



満面の笑みの野田先生



思い出話に花が咲く同窓生たち

- ⑤今後の予定
- ・第1回コンペ 5月29日(水) 表蔵王国際G.C.
- ・電波高海洋部OB会 6月2日 福島県裏磐梯(詳細後日)
- ・幹事 佐藤良吉(本科17期) 第2回コンペ 8月5日か6日 東蔵王G.C.
- ・「暑気払い」 8月下旬 秋保か遠刈田温泉
- ・「喜寿祝」祝賀会 11月5日 いわき・スパリゾートハワイアンズ(横浜、八重洲口、大宮から無料送迎バス有り) 詳細は別途。
- ・第3回コンペ 11月6日(水) クレストヒルズG.C.

二、関東以西会  
恒例の10月の『以西会』は『喜寿祝』に参加のため中止。

い季節を迎えております。

今年の北海道支部における活動予定をお知らせいたします。

五月、支部総会及び懇親会開催。

六月、同窓会総会出席(東京)。

七月、支部会員訪問。

九月、支部「会員だより」の発行。

九月、支部報発行。活動状況等を報告いたします。

十一月、支部懇親会開催。

支部活動にあたっては皆様方のご理解とご協力が不可欠です。

支部会員訪問にあたっては自薦他薦を問いませんので情報をお寄せ頂ければ「突撃インタビュー」をさせていただきます。また、会員だよりは、会員皆様の近況等のメッセージをとりまとめ支部会員名簿と共に送りたいと思います。支部報とともにご覧下さい。

なお、昨年末の支部懇親会には、初参加の方や遠方からの参加者を交えて楽しく開催し、再会を約束しましたので、今年も計画しております。会員皆様方とお会いできるのを楽しみにしております。

※支部連絡は090-66977800 根本迄

## 松韻会から 自転車と応援団旗 を贈呈

松韻会から母校の寮に自転車を5台、応援団に応援団旗を贈りました。

今まで寮には8台の貸し出し用自転車がありましたが、これで合計13台となり、およそ寮生10人に1台の割合となりました。

応援団旗は、高専体育大会など様々な場面で使用されることでしょう。



白銀バックに朝日を浴びて 第3回五期会ゴルフ おおさとゴルフクラブ 平成24年12月13日



# 平成24年度卒業証書・修了証書授与式が挙行される



平成25年3月16日(土)に仙台サンプラザホールにて、平成24年度卒業証書・修了証書授与式が行われ、卒業生346名、修了生75名が果たって行きました。

式では、内田校長から各学科・専攻科の代表学生に証書が手渡され、校長告辞ののち、来賓を代表して新山敏彦仙台高専同窓会会長から祝辞が述べられました。

その後、卒業生総代・修了生総代による謝辞、祝電披露ののち、吹奏楽部の伴奏のもと校歌斉唱で閉式となりました。

授与式終了後、学位記伝達式及びABM修了認定証授与式、同窓会入会式が行われ、その後、クラス担任・専攻長から卒業生、修了生ひとりひとりに証書が手渡されました。

その後に行われた後援会主催の祝賀会では、卒業研究の指導教員へ感謝の気持ちを伝える様子や、仲間との別れを惜しむ光景が見受けられました。

## 平成25年度同窓会ガイダンスを行いました

代表幹事 三方雅仁  
(電子工学科3期)

「眠いかなあー？」午後の丁度まだどろむ時間、30年前の自分を振り返っても寝てしまう気持ちは分かります。でも寝てもらうては困るのである。

2月21日行われました高専卒業予定者対象の「同窓会ガイダンス」、大江会長の挨拶で始まり、遠藤副会長の同窓会活動の説明、毎年同窓生の方々にお願いしている先輩の講演、本年度は門馬副会長が講演、私、三方が司会を務めました。

我ら同窓会も松韻会に改名、先輩方が築いて下さった伝統ある同窓会、世代を超えて継承できるような活動しています。同窓生の方々は社会でも大変活躍されていますので、松韻会後は後輩諸君にも必ずプラスになると信じています。

卒業して歳を重ねて思うこと、学歴とは母校に誇りを持てるかどうかではないかと感じる今日この頃です。

私は「心猛くも鬼神ならず」、「蔵王の峰」を聞きながら、「誇りの仙

台電波」で育ち、今は「友よ極めん科学の真理日々の事業を営み、仙台電波高専の卒業生であることを誇りに思っています。新卒業生の方々の松韻会活動へのご協力をお願いいたします。



昨年12月16日に仙台高専広瀬キャンパス吹奏楽部第三回定期演奏会の開催、また今年1月27日には広瀬の響きに演奏させていただきました。皆様のご支援のもと、このような活動ができたことを大変嬉しく思っております。

我が部は代々大切にしてきたスローガン「いつもここに元氣よく」を受け継ぎ、楽しい音楽創りを心がけています。定期演奏会では毎年、幅広い年代の方がお越しくださるので、誰もが楽しめるよう曲選びから、ダンス、司会、衣装などの要素を盛り込みました。ご来場いただいた皆様からの拍手の感動は一生忘れません。

これからも仙台高専広瀬キャンパス吹奏楽部の伝統を引き継ぎ、音を、自

## 卒業生がモンゴル国の大臣に就任！ Honorary Professorの称号を授与！



平成5年4月から平成8年3月まで母校情報通信工学科に在籍されたロブサンニヤム・ガントゥル氏が、昨年8月17日にモンゴル国の教育・科学大臣に就任されました。

その功績・貢献に対し、仙台高等専門学校 Honorary Professor の称号が授与され、4月12日にウランバートルのモンゴル・日本センターにおいて、竹茂求副校長から証書と記念品が手渡されました。

分自身を磨くことができるよう日々の活動を充実させていきたいと思えます。

最後になりましたが、ご支援くださる本校同窓生の皆様、顧問の先生方、校長先生、暖かく見守ってください先生方、会場にお越しいただいた全体的方々から感謝いたします。

また、今年11月3日(日)広瀬文化センターにて、第四回定期演奏会を予定していますので、ぜひお越しください。



## 返信はがきの記入について



同封の返信用はがきの記入についてご案内させていただきます。総会準備のため5月31日までに投函いただければ幸いです。

### 出欠確認

総会、懇親会への出席または欠席を丸で囲んでください。どちらかのみ参加も可能です。

### 委任状

委任者名(総会に出席される方の氏名)をご記入いただく議長を丸で囲んでください。氏名欄にはご自分の氏名をご記入し、捺印またはサインをしてください。氏名欄が未記入の場合は無効票となりますのでご注意ください。

### 会費自動引き落とし申し込み

自宅住所等の変更のあり、なしのどちらかを丸で囲み、変更がある場合はその項目をご記入ください。

変更の有無に関わらず、整理記号番号(英数7桁)と氏名はご記入ください。

## 活動状況報告

## ホームページ充実委員会

ホームページ充実委員会の活動状況について報告します。

平成24年度松韻会総会で承認された「松韻会ホームページ広告掲載要綱」、「松韻会ホームページ広告掲載基準」を基にデモ版の作成に取り組みできました。

活動場所には学校の厚生会館に新たに設けられた会議室を活用させていただきます。これまで5回の会合を行ってきました。

広告を掲載するためのホーム

また、転送や職場で会報を受け取った方は、現住所をお知らせください。

総会・懇親会に出席される方は、総会で配布する資料(参加者名簿)に勤務先を掲載いたしますので、ご記入をお願いいたします。掲載を希望されない場合は、その旨ご記入ください。

### 会費の自動引き落とし申し込み

する、しないのどちらかを丸で囲んでください。なお、自動引き落としは手続きの翌年度から開始されます。

おもて面の通信欄は自由記入欄となっており、近況の連絡、会報が届いていない同窓生の情報提供などにお使いください。通信欄に近況連絡などを書いていただくと、次回の会報に近況短信として掲載されるようになっております。紙面の都合により掲載を見合わせていただく場合もあります。会報掲載時は基本的に期別・氏名も載りますが、匿名を希望される際は、その旨ご記入ください。また、会報掲載を希望されない場合も、その旨ご記入いただければ会報に載ることはありませんので、お気軽にご寄稿ください。

ページリニューアル方法としては、スクリーン言語で直接ソースをエディットする手法とホームページビルダーなどの市販ソフトを使用する手法を比較しましたが、まずは自前で簡単にメンテナンスができるように、市販ソフトの力を借りてデモ版の作成に取り掛かりました。いざデモ版に取り掛かるとメニューバーやサブページとのリンクなど苦戦しております。

まだまだ不足しているところもありますが、スマホ対応の追加などいろいろな機能を盛り込んでバージョンアップを図っていきます。

ホームページのメンテナンスが得意な方を募集していますので協力をお願いします。

平成24年度

卒業・修了生の進路について

仙台高専広瀬キャンパスキャリア支援室室長 海野 啓明

平成24年度の本校広瀬キャンパスの学科卒業生は164名で、94名が就職、66名が進学しました(その他4名)。専攻科修了生は35名で、20名が就職、14名が進学でした(その他1名)。

広瀬キャンパスへの求人企業数は最終的には47社と、平成23年度の455社をわずかがですが上回りました。第一希望の合格率が予想より低かったため、クラス担任はじめ関係者は学生に志望動機の確認をするようにし、さらに面接が不得意な学生には面接指導をして合格率の向上に努めました。これに比べて、学生は十分に企業研究をすると共に積極的に就職活動を行った結果、従来と変わらぬ結果を残してくれました。進路未決定者が少し残ったのは残念なところです。

企業の採用基準が上がり、今年度の就職活動も相当厳しいものになりました。例年は2月に就職対策講座の一環として代表模擬面接講座を行っていますが、今年度は5月にも面接講座を開く予定です。また、3月末には外部講師によるSPI講座を初めて開き、非言語分野の問題の解き方の解説をしてもらいました。学生が採用試験に万全の心構えと準備をして臨めるよう、学校としても可能な限りのサポートをしていくつもりでございます。

学科卒業生の進学につきまして、38名が専攻科に進学し、28名が大学編入となっております。ここ数年と同様の傾向です。専攻科修了生の進学者は著名大学大学院(このうち7名は東北大学大学院)への進学となっており、新天地での発展を願っております。

本校広瀬キャンパスの進路支援はキャリア支援室が中心となり、教務企画室と連携しながらインターンシップ、進路支援講演会、女子学生のための進路支援講演会

適性検査、進路支援ガイダンス、就職試験対策講座を実施していますが、学校のホームページに活動報告をしていますのでご覧下さい。

平成25年度の求人企業件数は3月末現在で昨年度3月と同程度です。同窓生の皆さまにお世話になることが多々あると存じます。変わらぬご支援をよろしくお願い致します。

情報通信工学科 40名

▼就職

KCCSモバイルエンジニアリング(株)  
KDDIエンジニアリング(株)  
NECネットエスアイ(株)  
NHK  
(株)NTT-ME  
(株)NTTドコモ  
(株)NTTファシリティーズ東北  
エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ  
川重石工エンジニアリング(株)  
神田通信機(株)  
キャノンシステムアンドサポート(株)  
京セラコミュニケーションシステム(株)  
コスモシステム(株)  
(株)サイエンティア  
ジャパンケーブルネット  
住友電設(株)  
中部電力(株)  
(株)テレコム  
(株)トヨタコミュニケーションシステム  
日本電設工業(株)  
日本ビルコン(株)東北支社  
パリストライド(株)  
(株)日立ビルシステム  
(株)ビッツ  
富士通ネットワークソリューションズ(株)  
富士電機(株)  
東北インテリジェント通信(株)  
東北電力(株)

▼進学

秋田大学  
仙台高専専攻科 7名  
東京農工大学

東北大学  
豊橋技術科学大学  
長岡技術科学大学

電子工学科 43名

▼就職

NECフィールディング(株)  
(株)TTK 2名  
アイリスオーヤマ(株)  
(株)アルメックス  
河北ライティングソリューションズ(株)  
キャノンシステムアンドサポート(株)  
キャノンファインテック(株)  
ケイテック(株)  
(株)ケーヒンエレクトロニクステクノロジー  
サンリツオートメーション(株)  
仙台市公務員  
(株)仙台二コン  
中部電力(株)  
(株)デンココーポレーション  
東京エレクトロン宮城(株)  
東芝ディーエムエス(株)  
東北交通機械(株)  
日信ソフトエンジニアリング(株)  
日本自動ドア(株)  
富士フイルムデジタルテクノ(株)  
フジモールド工業(株)  
三菱電機システムサービス(株)  
三菱電機プラントエンジニアリング(株)  
メタウオーター(株)

▼進学

岩手大学  
群馬大学 2名  
仙台高専専攻科 11名  
東北工業大学  
長岡技術科学大学

▼就職

電子制御工学科 41名  
JX日鉱日石金属(株)  
曙ブレーキ工業(株)  
旭化成(株)  
(株)エヌケー製作所  
オークマ(株)  
サンワテスコム(株)  
新日本テクノカーボン(株)  
(株)仙台二コン  
(株)東京R&D・ピュース  
中部電力(株)  
日進工具(株)

▼進学

日本アトマイズ加工(株)  
日本テクニカルシステム(株)  
日本リーテック(株)  
富士重工(株)  
富士古河E&C(株)  
(株)前川製作所  
三菱電機インフォメーションテクノロジ(株)  
三菱電機ビルテクノサービス(株)  
ノロジ(株)  
三菱電機ビルテクノサービス(株)  
(株)明電舎

▼進学

茨城大学  
仙台高専専攻科 8名  
東北大学 2名  
豊橋技術科学大学 3名  
長岡技術科学大学 5名  
山形大学

情報電子システム工学専攻 35名

▼就職

NECネットエスアイ(株)  
NECフィールディング(株)  
(株)NHKアイ・テック  
(株)アドバンテストシステムズ  
エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ  
(株)ケーヒン  
(株)ジー・イー・エス  
(株)ソーリンク  
(株)テクノプロ・エンジニアリング  
東京エレクトロン宮城(株) 2名  
東北大学金属材料研究所計算材料学センター  
パナソニックシステムソリューションズジャパン(株)  
シオンズジャパン(株)  
東燃ゼネラル石油(株)  
日立情報通信エンジニアリング(株)  
富士重工工業(株)  
富士ゼロックス(株)  
富士通(株)  
富士通ネットワークソリューションズ(株)  
(株)富士通ミッドシステムズ

▼進学

筑波大学大学院 3名  
電気通信大学大学院  
東京工業大学大学院  
東北大学大学院 7名  
長岡技術科学大学大学院  
奈良先端科学技術大学院大学

会報の送付について

送付について

会報の送付先についてご質問をいただきましたので、紙面を借りてご回答させていただきます。

松韻会事務局では、返信はがきにあるご自宅、勤務先に関する情報を所有しております。会報はご自宅住所の情報が有る場合はご自宅に、ご自宅住所の情報が無く勤務先情報がある場合は勤務先に送付いたしております。

送付した会報が宛先不明で戻ってきた場合は順次住所情報が削除されますので、引越し等で住所が変わられた際は事務局へのご連絡をよろしくお願いいたします。

会 員 誌 報

|           |        |
|-----------|--------|
| 特科2期      | 友常 利夫氏 |
| 特科5期      | 台 義雄氏  |
| 特科6期      | 新妻清之助氏 |
| 旧本科1期     | 星 保雄氏  |
| 本科1期      | 工藤 史郎氏 |
| 専攻科10期    | 大宮 洋一氏 |
| 第1別科3期    | 渡辺 和彦氏 |
| 第1別科13期   | 平塚 正哉氏 |
| 第2別科6期    | 佐藤 昭十氏 |
| 電子制御工学科2期 | 菅井 洋氏  |
| 情報工学科20期  | 色川 浩二氏 |

皆さんご幸福をお祈り致します。

◆編集後記

現在この会報を皆様が手にとっているのは5月だと思えますが、この記事を書いているのは4月上旬だったります。

この時期は学内のあちこちで部活動への新入生勧誘の光景が見受けられます。昨年度末に部員の減少等により実活動が不可能となつたいくつかの部・愛好会が活動停止となりましたので、新入生勧誘にもより力が入っているように思えます。

私自身は学生時代に部活動は行っていないのでした。そのせいか、自分が出来なかつた部活動を頑張っている学生を応援したくなつてしまします。吹奏楽部の定期演奏会、野球部の高校野球選手権など、日程の合う時は見に行っているのですが、会場がよく、以前仙台電波高専に勤めていた職員の方にお会いすることがあります。高専を離れてしばらく経つのですが、こうして今も応援していただけるのは嬉しいものです。

同窓会活動も広い意味での部活動のようなものかもしれませんね。部員、もとい、会員の皆様の力で一緒に盛り上げていきましょう。

最後になりましたが、3月に母校を卒業された皆様、ご卒業おめでとうございます。そして、ようこそ松韻会へ。これからよろしく願ひします。(菅原)